

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束廃止に関する研修や会議での話し合いを行っているが全職員が介護の場面における言葉掛けや支援方法について理解を深めていきたい	全職員が身体拘束廃止の理解を深め実践の介護に活かす	毎月の会議にて意見を出し合い目標を一つ掲げ、次月実行し実践状況を話し合う	3ヶ月
2	1	企業理念と共にグループホーム理念を掲げているが、地域との連携を図っていく為の具体的内容が盛り込まれていない	当ホーム独自の理念・方針の構築を行なう	会議で地域との交流や具体的支援の方針を話しあい内容の追加を行なう	3ヶ月
3	43	入居者のADL低下に伴いオムツの使用が増えている	オムツ・パットの使用を少なくするようにその人にあった排泄の自立支援を行なう	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄パターンを把握し時間で誘導する ・筋力低下の防止の為の生活リハビリを行なう ・訴えを見逃さない ・取り組みの記録を行い毎月話し合う 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。